

- 資金確保や観光需要喚起、安全安心の見える化など状況に応じて切れ目のない取組を実施
- 4～5月を底として厳しい状況は継続しているものの、6月以降は徐々に回復傾向

県内観光宿泊プラン造成支援事業 (せんだい・みやぎ絆の宿キャンペーン)



目的

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により交流人口が低迷したことから、早期の支援策として、主に県内在住者を対象に、県内での観光を対象とした旅行商品の割引を実施することにより、旅行者や宿泊事業者を支援し、大きく落ち込んだ観光需要の回復を図るもの。【7/22～Go To併用可】

期間 7月7日～8月31日

助成額 宿泊代金の1/2 (1人1泊最大5,000円) 旅行商品割引への補助

利用者 宮城県民

最終実績 43,620人泊

小規模宿泊事業者支援事業 (仙台・宮城すずめのお宿キャンペーン)



目的

国の「Go To トラベル事業」は、旅行会社との提携施設や有名宿泊施設に需要が集まりがちとなるため、県内小規模宿泊事業者の支援策として、Go Toキャンペーンと連動したキャンペーンを実施するもの。【Go To併用可】

期間 9月1日～1月31日 ※予算がなくなり次第終了

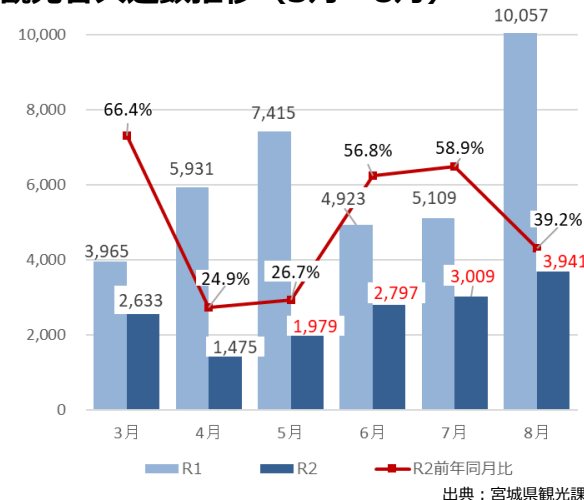
助成額 宿泊代金の1/2 (1人1泊最大5,000円)

対象宿 客室20室未満 又は 定員100名未満

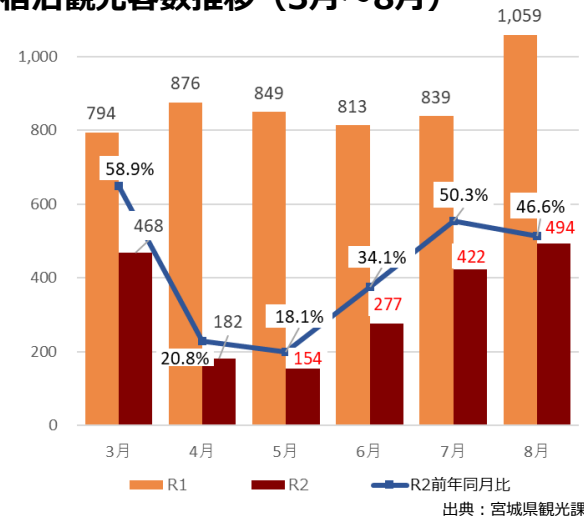
利用者 東北6県+新潟県在住者

販売実績 約17,000人泊 (10月26日現在)

観光客入込数推移 (3月～8月)



宿泊観光客数推移 (3月～8月)



(参考)
宮城県ホテル旅館生活衛生同業組合の調査によると、加盟施設の9月の宿泊者数は前年同月比で72.6%